

[石井みどり 活動報告]

4月4日 県歯会館で決起大会開催



7月に予定している参議院選挙
では、比例代表選挙区(全国区)に
「石井みどり」氏が職域代表と
して立候補を予定しており、
本連盟では推薦をしています。



島村大 神奈川県歯科医師後援会発会式

1月31日(木)午後6時より、神奈川県歯科医師会館5Fにて島村大神奈川県歯科医師後援会

発会式を行った。当日は中村省司県議と佐藤光県議が出席し、後援会発会式に花を添えた。



石井みどり 神奈川県後援会・ 島村大神奈川県歯科医師後援会支援推進会議 ～参議院選挙に向けて一致団結～

2月14日(木)午後3時から神奈川県歯科医師会館地階大会議室で、職域代表・石井みどり神奈川県後援会及び島村大神奈川県歯科医師後援会支援推進会議が開催された。

司会は正木県歯連盟理事長が務め、開会の辞を村岡副会長が述べた。

挨拶に立った富田会長は、昨今の国際情勢や国内は憂慮すべき状況であることを述べ、我々には如何に政治力が必要か、実例を挙げて話された。

報告に移り、難波常務理事から配布資料の確認があり、正木理事長からその詳細な内容の説明があった。

協議に入り、会場から石井みどり支援者名簿の記載について様々な意見が出され、県歯連盟に対し、記載方法を判りやすくして欲しいと言

う要望があった。

島村大氏に関する説明は、後援会幹事長の鶴岡裕亮先生が行った。島村氏の選挙戦は神奈川県全県にわたることから、選挙参謀の必要性や選挙対策の本体をどこに置くか(自民党県連か歯科医師会か)を明確にすべきと出席者より意見が出された。これから7月の投票日までの戦い方が実感される熱を帯びた討議が行われた。

ここで、島村大氏が来会され、今までの参議院選挙出馬決意の経過と意気込みを語り、その後、出席者一同で『ガンバローコール』を行った。

最後に職域代表の石井みどり氏の校友である高橋副会長から閉会の辞が述べられ2時間に及ぶ会も無事閉会となった。

県下の選挙区から国会議員も多数出席で盛大に

平成24年度 神奈川県歯科医師連盟
デンタルミーティングINかながわ



メインコメンテーターの河野太郎議員

年度末の月となり、何かと慌ただしさも感じる3月2日（土）18時から県歯会館地階大会議室において「デンタルミーティングINかながわ」が、昨年12月の総選挙で当選された県下18区の自民党議員をお招きして行われた。

冒頭挨拶に立った富田県歯連盟会長は国会会期中にもかかわらずご出席いただいた議員各位に対する謝辞を述べられ、また国民に良質な歯科医療を提供していくためには来る7月の参院選において職域代表の石井みどり氏と神奈川県選挙区の島村大氏の当選が不可欠であることを説明した。

来賓の大曾根日歯連盟副会長は、昭和36年に始まった現在の健康保険制度が15年間歯科医療費の伸びが見られないことに触れ、我々が支援する医政議員の更なる奮起を期待する旨を述べられ、おなじく来賓の村田日歯連盟副理事長は、デンタルミーティングを立ち上げた過去の経緯について説明され、日歯連盟もこの催しを通し政治との関わりを変化させてきていることを述

べられた。最後に高橋紀樹県歯会長からは、近年高齢化が進む社会において社会保障制度を充実させるためには政治力は欠かせないと強調し挨拶を締めくくられた。

正木理事長より来賓の紹介に続き、出席された県下選挙区の自民党衆議院議員に、総選挙で政権奪還したことに奢らず「アベノミクス」に代表される経済再生を軸に社会保障・保険医療制度の今後への決意を含めて挨拶を一人ずついただいた。

基調講演は村岡副会長、宮坂常務理事がコンビネーションよくまとめた「Jファイル」から今後の歯科医療政策の課題を講演した。

引き続き本日の目玉であるデンタルミーティング「歯科医療政策に関わる課題について～Jファイルから読み取るもの～」は、高橋副会長を座長に河野太郎衆議院議員をメインコメンテーターにお願いして、歯科医師の立場から大曾根日歯連盟副会長、村田日歯連盟副理事長、村岡県歯連盟副会長、島村次期参議院選挙立候補予定者がそれぞれの立場で発言し、現在の歯科医療政策に対する矛盾点や要望等も活発に議論された。

その後、会場からの質疑応答では、「マイナンバー制度の導入問題」「税と社会保障制度」「TPP加盟となった場合の医療制度に及ぼす影響」にも話題がおよび、これからの厳しい現実も実感させられた。

2時間を超えるデンタルミーティングも県歯地階大会議室満員の聴衆から、ガンバローコールがおくられ閉会となった。

平成24年度 第3回 評議員会

《平成25年度予算に関する3議案を可決》

3月21日（木）午後6時から平成24年度第3回評議員会が県歯会館「大会議室」で行われた。点呼の後、杉山副会長の開会の挨拶で開始された。

富田会長は挨拶で、先の「デンタルミーティング」は大きな反響が全国から寄せられ大変有意義な催しであったこと、そして7月の参議院選挙の勝利をめざして、本会と手を携えて戦っていくことを力強く述べられた。

高橋紀樹県歯会長の挨拶では、政府の医療費削減政策によって保険医療制度が崩れかけていると話され、平成元年より行われている8020運動が国民に浸透して、早くも成果がでている現状から如何に歯の健康が全身の健康に貢献しているかを強調して話された。

報告に移り、庶務及び事業報告を小泉常務理事がおこない、その中で物故会員に対して黙祷を捧げた。組織対策委員会として宮坂常務理事が年々県歯連盟入会者の数が退会者の数を上回ってきている傾向を報告した。

日歯連盟評議員会報告は、村岡副会長が翌日(22日)の日歯連盟評議員会の予告も併せて行った。

続いて議事に入り、第1号議案 平成25年度事業計画（案）に関する件を正木理事長が提案説明し採決により可決承認された。第2号議案

平成25年度会費賦課並びに収納方法に関する件を檀上常務理事が説明した。これは第1種会員から種別変更された場合に会費を徴収しないで連盟会員として留まっていたように組織率維持には重要な問題となる案件として審議し、可決承認された。第3号議案は一般会計平成25年度収入支出予算（案）に関する件で前議案同様に檀上常務理事が説明を行った。本件には事前質問があった。

内容は来年度予算における政治活動費が選挙の年にもかかわらず昨年より減少していることへの質問でフロアからも同様な質問が出された。答弁に立った富田会長は「会員から預かった大切な会費であるので今回の選挙活動だけに使用するものではないと考える」として他の評議員からも様々な意見、質問、要望もあったが、採決に移り原案通り可決承認された。

閉会は高橋副会長が活発な審議に対し感謝をこめた言葉で締めくくり、評議員会議は終了した。



挨拶する富田会長



会計報告を行なう檀上常務理事

4月13日（土）13時よりロイヤルパークホテル すが義偉 「島村大を励ます」春の集い開催

4月13日（土）午後1時よりロイヤルパークホテル3Fで「すが義偉 参議院候補予定者・島村大を励ます春の集い」が開催された。

当日は、暖かく春の兆しが見えるような陽気であり、土曜日のお昼時という時間にも関わらず、1800人を上まわる人で会場が一杯の状態であった。

すが義偉大臣の挨拶では、「12月に政権奪回した後、官房長官を仰せつかり、官邸から出る事は出来なくなったが、今日始めて地元で顔をみせる事ができた。今朝も5時半ごろ携帯が鳴り、北朝鮮がミサイルを発射したかと思い飛び起きたところ、阪神の地震騒ぎであったが、何とか地元に戻る事ができてよかったと思っている」と述べた。また、7月の参議院選挙に神奈川県選挙区で「島村大氏」を出す事になった経緯と人柄を説明し、本人を壇上に呼んで会場の出席者たちに紹介した。

その後、大臣と共に島村大氏も会場内を回って、出席者の一人ひとりと親しく話をした。



お知らせ

6月15日（土）、石井みどり・島村大 後援会合同総決起大会

①場所：茅ヶ崎駅南口駅前「春秋会館」
時間：16時～

②場所：川崎市中原歯科保健センター
（川崎市中原区小杉町2-288-4）
時間：19時～

4月17日（水）鶴見歯科医師会

《島村大・おこのぎ八郎を支援する 神奈川第3選挙区の会》開催

4月17日（水）午後8時より、鶴見歯科医師会館にて、自民党筆頭副幹事長・神奈川県自民党県連会長代行である地元選出のおこのぎ八郎議員をゲストに「島村大・おこのぎ八郎を支援する神奈川第3選挙区の会」が開催された。

会には地元歯科医師会の会員の他、梅沢裕之県議をはじめ多数の横浜市議会議員、更に地元

医師会、薬剤師会より多数が出席された。

おこのぎ八郎議員の挨拶で、島村大候補者の選出に当たっての経緯と人物像を説明すると共に、今後の選挙対策には、もっとオーラをみせつけるように、力強く県民にアピールをしていかなければ、この選挙は勝ち得ないと厳しくも温かいお言葉を述べていたのが印象的であった。



おこのぎ八郎参議院議員



おこのぎ議員と島村大候補者



梅沢裕之神奈川県議会議員



挨拶する島村大候補者

お知らせ

本連盟理事長 正木久秀先生の役員辞任及び役員補充について

この度本連盟理事長として大変ご尽力いただきました正木久秀先生(港南)より4月4日(木)付にて一身上の都合による辞任届が提出されました。

つきましては、4月11日(木)開催の第1回常務理事会で協議した結果、辞任届を受理することといたしました。

なお、欠員となりました役員の補充については、中区歯科医師連盟(会)の鶴岡裕亮先生を常務理事として委嘱することとし、また、本連盟理事長の職務は、副会長の村岡宜明先生(茅ヶ崎)が兼務することに決定しました。

・理事長兼務：現神奈川県歯科医師連盟 副会長 村岡 宜明 先生
〈任期：平成25年6月30日まで〉


・常務理事：中区歯科医師連盟(会) 鶴岡 裕亮 先生【新任】
〈任期：平成25年6月30日まで〉

**神奈川県歯科医師連盟会長・監事
選挙期日及び立候補・推薦候補届出期日
(公 示)**

神歯連盟発第 5 号
平成 25 年 5 月 1 日

会 員 各 位

横浜市中区住吉町 6-68
神奈川県歯科医師連盟
選挙管理委員会



平成 25 年 6 月 30 日をもって任期満了となる神奈川県歯科医師連盟会長及び監事の選挙を下記のとおり行いますので、神奈川県歯科医師連盟選挙規則第 24 条により公示します。

記

1. 選挙の目的 (定数)

- ・神奈川県歯科医師連盟会長 1 名の選出
- ・神奈川県歯科医師連盟監事 1 名の選出
- ◆監事 2 名のうち 1 名は、神奈川県歯科医師連盟選挙規則第 23 条により歯科医師以外の有識者が就任致します。

2. 立候補及び推薦候補の届出期間及び受付場所

- ・届出期間 平成 25 年 5 月 20 日(月)から平成 25 年 5 月 24 日(金)まで
午前 10 時から午後 5 時まで
- ・受付場所 神奈川県歯科医師会館 3 階 事務局

◆届出用紙は、事務局までご請求下さい。

3. 投票日及び開票の期日

- ・投票日 平成 25 年 6 月 13 日(木)
(神奈川県歯科医師連盟選挙規則第 23 条により、評議員会に於いて評議員による投票となります)
- ・開 票 投票終了後に即時開票

4. 投票会場

- ・横浜市中区住吉町 6-68
神奈川県歯科医師会館 地階 大会議室 (第 1 回評議員会 会場)

5. 選挙権者の資格及び定数

- ・選挙権は本連盟評議員が有する。
(神奈川県歯科医師連盟選挙規則第 3 条により)
- ・選挙権者数 神奈川県歯科医師連盟評議員 79 名

6. 被選挙権者の資格

- ・平成 25 年 6 月 13 日現在で本連盟入会后 2 年を経過した会員は、会長・監事選挙の被選挙権を有する。(神奈川県歯科医師連盟選挙規則第 2 条により)

[島村 大 活動報告]



7月に予定されている参議院選挙
では、自由民主党の公認を得て、
神奈川県選挙区(神奈川県全区)に
「島村大」氏が立候補を予定し、
本連盟では推薦をしています。

